

平成 29 年度 ESG 投資の実践に向けた環境情報コンテンツ整理等業務  
「環境情報と企業価値に関する検討会」設置趣意等

1. 背景と目的

環境 (Environment)、社会 (Social)、企業統治 (Governance) に関する情報を考慮した投資 (以下「ESG 投資」という。) については、わが国でも認知度や関心の高まり等を背景に投資残高が拡大基調にある。他方、ESG 投資の“E”、すなわち環境情報については、「投資判断等を行う上でどのように理解すればよいのか、よく分からない」との声が投資家等からなお根強く聞かれている。こうした課題に応えるべく、投資判断や対話等に資する観点から、また、より実務的・実践的に ESG 投資の考え方を“E”を中心に広める趣旨からも、投資家等が「環境情報」を一層受容、咀嚼していける道筋を示す必要がある。

本検討会は、環境情報に対する投資家の理解向上を促すことをもって、投資家による、ESG 投資の「E」に関する自律的な実務・実践面の実力向上を支援することを目的とする。

本年度は、環境情報について、業種・セクター毎にみたリスクや機会、あるいは企業情報開示に関する既存のフレームワーク等を手掛かりに、投資実務目線に立った平易な整理を行う。また、当該整理を踏まえ、持続的成長に向けて環境要素を企業経営等に戦略的に取り込んでいる企業 (環境サステナブル企業 (仮称)) を投資家が評価する際の判断の物差しを、KPI にも触れつつ提供することを目指す。

## 2. 検討会の進め方

本検討会は、原則として非公開で行い、議事・審議内容は関係者限りとする。なお、検討会配付資料については、原則として所要の分を環境省ウェブサイト上で公表する。

開催予定日時と、スケジュール感は以下の通り。

回	日時	主な議題
1	8月30日(水) 14:00～17:00	<枠組みづくりに向けた議論> 投資家に対する企業の環境情報の見せ方に係るアプローチやフレームワークを総論的に検討する。
2	9月20日(水) 14:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資プロセスへの統合方法</li> </ul>
3	10月17日(火) 14:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の環境情報開示項目</li> <li>コミュニケーションのあり方（レポーティングと対話）等</li> </ul>
4	10月31日(火) 14:00～17:00	【アウトプット】環境情報コンテンツ枠組み(案)
5	11月27日(月) 14:00～17:00	<枠組み案の検証> 上場企業（毎回 3, 4 社程度）等を本検討会へゲスト招聘し、ヒアリング・意見交換を行うことで、環境情報コンテンツ枠組み(案)の妥当性確認等を行う。招聘すべき企業の考え方（案）は以下。
6	12月14日(木) 14:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>業種：環境上の重要性や成長性等からターゲティング</li> <li>規模・レベル：先進企業、及び、裾野拡大のための中堅層 等</li> </ul>
7	12月27日(水) 14:00～17:00	<検討会報告書の作成> 企業等の意見をふまえ、環境情報コンテンツ枠組み(案)を修正し最終報告を完成させる。
8	1月26日(金) 9:00～12:00	【アウトプット】環境情報コンテンツ枠組み（検討会報告書）
9	2月21日(水) 9:00～12:00	<企業評価基準の検討開始> 中長期的な企業価値向上に向けて環境要素を経営等に戦略的に取り込んでいる企業（環境サステナブル企業）を投資家が評価判断する際の見方・考え方を整理する。
10	3月9日(金) 14:00～17:00	【アウトプット】 環境サステナブル企業評価の考え方（中間とりまとめ）

## 3. 次年度の見通し

「環境サステナブル企業評価」については、次年度も検討を継続する。

来年度中に「環境サステナブル企業選定基準」（仮称）を策定、当該基準に適合した企業の選定・公表等を行う予定である。